

## 第4回エリア懇談会を開催しました。

第4回エリア懇談会では、第3回エリア懇談会でのまち歩きを元に、グループに分かれてそれぞれの地域資源や課題、取組などについて、意見交換を行いました。

### 開催概要

日 時： 平成27年6月5日（金）18時30分から20時15分  
場 所： 緑小学校分室 会議室  
出席者： 立川三・四丁目町会、菊川一・二・三丁目町会、  
立川菊川まちづくり研究会 計8名  
事務局： 墨田区都市計画課、観光課 計4名

## 菊川～両国、安兵衛公園、馬車通りの まち歩き的环境としかけづくり

テーマに関する意見

### 前回のまち歩きについて

- ・ マンションの建ち並ぶ風景では、歩いていてイメージがわからない。
- ・ 高札は全部同じデザインではなく、場所ごとに違ってほしい。

### ターゲットについて

- ・ 地域の若い方にもっと地域を知ってほしい。
- ・ こどもが参加すると、親世代も参加してくれる。地域を好きになって、ずっと住み続けてほしい。
- ・ ゲストハウスも増えてきて、初詣などの行事でも外国人も多く見かけるようになった。
- ・ 千葉方面から訪れる人もターゲットになるのではないかな。

### 若年層に向けた情報発信・PRについて

- ・ 亀戸天神の神輿が4年に一度この地域を通るようになる。こういった地域行事を発信していきたい。
- ・ 地域の若い人たちが面白いと気付いてくれば、彼ら自身がPRしてくれると思う。
- ・ 地域の人が誇れる祭り、自慢できるお店などがあると友人を呼ぶのではないかな。
- ・ フェイスブックページ、まち歩きガイドブックをつくって紹介するとよいのではないかな。

### 地域活動への参加について

- ・ 若い人たちが日常の地域活動にも参加してもらえると大変助かる。
- ・ 若い人たちが参加してもらえるように、私たちも工夫をしていく必要がある。
- ・ シニア世代にももっと活躍してほしい。内から外に向けた活躍の場を考えていきたい。
- ・ 若い人たちにワークショップに参加してもらって、まちについての意見を聞きたい。

## 安兵衛公園を中心とした周辺地域を盛り上げる

- ・先日、新発田市と安兵衛公園で交流し、あやめとのぼりをいただいた。
- ・安兵衛公園を目玉に、地域全体を盛り上げていくとよい。
- ・安兵衛公園が完成したら、周辺の町会にも声をかけて、お披露目会を開催する計画をしている。
- ・安兵衛公園のなまこ壁が、公園周辺に向けて菊川駅からつながってくるとよい。
- ・元徳稻荷神社の縁日やっていたところで今度はフリーマーケットをやると面白いかもしれない。

## 必要な情報、興味のある情報が浮かび上がるしかけをつくる

- ・バーチャルだけではなく、リアルな場所でのしかけも必要だと思う。
- ・ルートを決めるのではなく、その場で行く場所を決める方が若い人に向いていると思う。
- ・たくさんの資源から、自分に必要な情報や興味対象が浮かび上がるようなしかけができるとよい。
- ・基本となるルートはありながら、それを崩すようなしかけがあるとよい。

## ゲーム性のあるしかけをつくる

- ・すごく感覚でまちを楽しむしかけがあるとよい。
- ・スマートフォンを活用して、写真を撮る、何かを食べる、相撲部屋や神社を訪れるごとにポイントを獲得できるなど、ゲーム性があるとよい。
- ・お祭りに参加するとポイントがプラスされるなど工夫すると地域のイベントにも参加しやすくなる。

## パワースポットをつくる

- ・パワースポットという何か行きたくなるかもしれない。
- ・安兵衛公園、桜、五間堀などの鎮魂、神社はパワースポットではないか。
- ・元徳稻荷神社は、腫れ物に効くと言われている。

## 食を発信する

- ・清澄白河のカフェのように、並んでいるお店があると、皆訪れたいと思う。
- ・緑地域や京葉道路沿いにもたくさん飲食店がある。発信していくとよいのではないか。

## 両国と菊川をつなぐ

- ・豎川を活用できないか。水辺を通して隅田川に出て、両国の方までいけないか。
- ・両国から菊川に行く人よりも、菊川から両国に行く人の方が多いのではないか。
- ・菊川駅は地下鉄駅なので、広場がなく、まちの顔がない。

## ものづくりを発信する

- ・かつては大横川、豎川沿いにたくさんの材木屋があり、ポンコツ通りは中古部品で全国的に有名だった。
- ・町工場公開などのこどもも楽しめる取組は、後継者育成の一環にもなっているように思う。
- ・小さな博物館側にとっては、土日も開くのは大変なのではないか。